



2023年度総会開催！ ～どこでやるか。草の根の運動だ～

美和緒川御前山平和の会



常陸大宮市の山間部に位置する「美和緒川御前山平和の会」総会が7月8日(土) 緒川地域センター会議室において開催されました。26

人の会員中、男性10人、女性5人が参加。会長あいさつから始まり、2022年度の活動報告と決算報告、23年度の活動方針及び予算案が提案されました。

22年度の主な活動について、平和パネル展の開催では「明峰中学校と小瀬高校を通じて学生にチラシを配布し平和パネル展の宣伝をした」、大軍拡大増税反対署名では「目標360筆に対し283筆を集めた」、憲法フェスティバルには「10名が参加した」などの報告がありました。

また「戦争をさせない常陸大宮市民の会」主催の「ロシアによるウクライナ侵略に抗議」するスタンディング行動(8月より第3金曜日)に参加。今年の7月5日(水)には、「市民の会」として4台の宣伝カーを出して「憲法改悪は戦争の道」と訴えました。「戦争反対の意見を広げる、日常普段から市民に知らせる活動をすることが、戦争前夜の

ような今、必要だ」という意見が出されました。

23年度の活動方針の「重点目標」として「改憲を許さず、戦争する国づくりを阻止するとりくみ」「仲間を増やし、会員相互の親睦をはかるとりくみ」など7つが提案されました。参加者からは「今までのような考え方や対応では、戦争勢力に対抗できない。絶えず、彼らの動きを見つめ、新たな構えを見付けて、取り組んでいかなければならない。どこでやるか。草の根の運動だ」。

予算案が22年度より約13万円減額されており、世代継承と入会者を迎える取り組みについて「努力する」ことが確認されました。

最後に役員改選が2年ごとにおこなわれ、新会長には小室隆夫さんが山口孝さんからバトンタッチ。会計監査には5月に入会された方が就任し、新たなスタートを切りました。(報告：篠原 睦)



2023年度 「戦争と平和パネル展」企画一覽

2023年「戦争と平和パネル展」企画が次々と届いていますので、ご紹介します。とくに「次世代と描く原爆の絵」(広島市立基町高校創造表現コースの生徒が描く) 希望が多数です。この「高校生が描いた原爆の絵」は5セット(1セット63枚)あり、半分ずつ貸し出しています。

また昨年、広島原爆記念資料館に19作品を追加申し、パネル化(4セット)しました。常陸太田市立図書館に「高校生が描いた原爆の絵」の展示をお願いしたところ、下記日程で16枚を展示することになりました。引き続き貸し出し受け付け中です。



- | | | | |
|---------------|-------------------|-----------------|-------------------|
| ○東海村平和委員会 | 7月23日(日) | ○かすみがうら平和の会 | 8月 5日(土)～8月19日(土) |
| ○つくばみらい平和の会 | 7月27日(木)～7月30日(日) | ○友部平和の会 | 8月 8日(火)～8月20日(日) |
| ○平和の会しもつま | 8月 1日(火)～8月 8日(火) | ○守谷平和の会 | 8月 8日(火)～8月20日(日) |
| ○おおみや平和の会 | 8月 1日(火)～8月17日(木) | ○常総(新婦人) | 8月 9日(水) |
| ○美和緒川御前山平和の会 | 8月 1日(火)～8月10日(木) | ○藤代・取手・あおぞら平和の会 | 8月 9日(水)～8月23日(水) |
| ○鹿行平和委員会(潮来市) | 8月 1日(火)～8月31日(木) | ○大洗(原水協) | 8月10日(木)～8月12日(土) |
| ○阿見平和の会 | 8月 3日(木)～8月 6日(日) | ○荻崎平和の会 | 8月10日(木)～8月14日(月) |
| ○常陸太田平和の会 | 8月 4日(金)～8月 6日(日) | ○石岡平和の会 | 8月21日(月)～8月25日(金) |
| ※市立図書館内展示 | 8月 8日(火)～8月16日(水) | ○さくらの街日立平和の会 | 8月30日(水)～9月 2日(土) |
| ○城里(新婦人) | 8月 4日(金)～8月 6日(日) | ○鹿行平和委員会(鹿嶋市) | 9月30日(土)～10月1日(日) |
| ○土浦平和の会 | 8月 4日(金)～8月 8日(火) | ○内原平和の会 | 8月 5日(土)～8月16日(水) |

防衛大臣及び百里基地司令に抗議の申し入れ

「日米共同訓練」に抗議し、訓練中止を求める！

「ノーザン・エッジ23-2」による日米共同訓練の強行やめろ！

航空自衛隊は6月27日(火)、「ノーザン・エッジ23-2における日米共同訓練の実施について」を公表し、小美玉市など関係自治体に通知しました。訓練期間は7月4日(火)から18日(火)の2週間。訓練「場所」は百里基地、築城(つき 福岡県)基地、海上自衛隊硫黄島基地(東京都小笠原村)及び日本周辺空域と広範囲にわたっています。

■訓練は日米一体で、関東から九州、太平洋地域の上空で展開

参加部隊等は、戦闘機F-2・F-15、早期警戒管制機E-767・E-2C、救援捜索機U-125AとUH-60(宮古島で墜落したものと同型ヘリ)とあり、新田原(にゅうたばる 宮崎県)基地、那覇基地、浜松基地、築城基地から百里基地に飛来します。

日米共同訓練は、「米空軍等と航空自衛隊が共同訓練を実施し、部隊の戦術・戦技技量、日米共同対処能力及び相互運用性の向上を図る」ことが「目的」とされ、関東から九州、太平洋地域の上空で展開されます。百里基地の基地機能の強化とともに日米軍事一体化も強化される一方、2週間の訓練費用はいかほどになるのか。米軍の費用負担は?「国防」費用の「闇」にも関心が高まります。

■「日米共同訓練は即時中止」を文書で申し入れる

航空自衛隊の発表は6月27日(火)でした。百里基地反対連絡協議会(百里連協)は緊急の行動提起を行いました。「百里連協」参加団体の代表23人は、防衛大臣浜田靖一・百里基地司令松浦知寛両氏に対し、「百里基地を使用する日米共同訓練は即時中止すること」を文書で申し入れました。

■バリケードを張り、道路上で文書を受け取る基地対策班担当

申し入れに先立って、「こんな炎天下の中、なぜ、路上で抗議文を受け取るのか。基地敷地内にある建物の中で受け取るべきではないのか」「基地司令も代わった。上官に相談し、基地内に入れてもらいたい」「正門から遠く離れたところに車止めをおいて、バリケードを張っている。私たちは主



権者であり、請願権がある。路上ではなく、中で、受け取るべきだ」「報道発表が、あまりにも遅すぎる。発表から1週間後には訓練が始まる。地域住民は、F

—2の騒音被害に苦しんでいる。まっぴらごめんだ。訓練は中止してもらいたい」「8月には、フランス空軍、またオーストラリア空軍も来るという。本当なのか。情報を隠すようなことはやめてほしい」などのやり取りをおこないました。

基地側からは、基地対策班の松坂氏が対応し、「訓練内容は差し控えさせてもらう。夜間、早朝訓練はしない。原発の上空は飛ばない」、そして2週間の訓練は「長い部類だ」と述べました。

■基地司令は出てきて聞け！「日米共同訓練反対」のシュプレヒコール！

この日の早朝、水戸駅南口で宣伝行動を行い、抗議に参加した大内久美子日本共産党茨城県委員会副委員長は、「南口、北口において、自衛官が50人以上で自衛官の募集を行っていた。専守防衛を投げ捨てた自衛隊の強化につれ、自衛官を辞める人が増えている。自衛隊内でのいじめ、セクハラ問題も深刻だ。憲法9条を守ってもらいたい。私たちの運動は自衛隊員の命も守って来た」とキッパリ。

申し入れ後、参加者一同は、「申し入れは基地の中で受け取れ」「バリケードは撤去せよ」「日米共同訓練反対」「戦争準備は中止せよ」「憲法9条を守れ」とシュプレヒコールで大きく声を上げました。

県平和委員会 第1回常任理事会のお知らせ

【日 時】7月29日(土) 13:30~16:00

【場 所】水戸共同ビル2階 水戸市白梅3-13-8

【議 題】(二部構成です)

○1部…オンライン学習会(1時間)「通常国会後の情勢」について

※一般会員の参加を要請します。一緒に学びましょう!!

・日本平和委員会に講師依頼しています。

・希望者は、事務局までご連絡ください。

○2部…当面の活動方針について

パネル展 秋の宣伝行動 拡大等